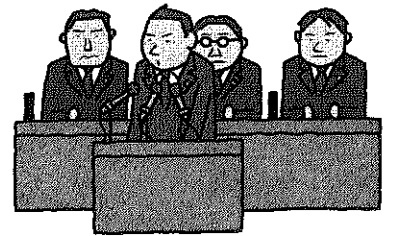


6月町議会報告

町議会議員 常山知子

6月12日～13日、皆野町議会の6月定例会が開かれました。一般質問は11名（議長を除く全員）の各議員が行いました。町長提出議案は7件（議案6件、同意1件）でした。また、議員発議1件と請願第1号が提出されました。議案はすべて可決、同意されました。



同意

教育委員会委員の任命

飯野 水男 氏（国神）

議員発議

提出者 内海 勝男

皆野町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

これは、議会の会議時間の開始を午前9時を午前10時とするものです。（可決）

請願

国に対し「パレスチナ自治区ガザへの即時恒久的停戦と人道支援を求める意見書」

の提出を求める請願

提出者 吉川かほる氏
紹介議員 内海 勝男
若林 光雄
常山 知子

この請願は総務・教育・厚生常任委員会に付託されました。

補正予算第1号

移動スーパー運営開始、今年秋からウエルシア薬局との連携協定

買い物困難地域、買い物困難者への支援として移動販売を実施。また、店舗の薬剤師や管理栄養士が公会堂などで健康講話も実施します。公共料金支払いの受付も。

一般会計補正予算(第1号)

<主な内容>

歳入

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分） 3, 267万7千円
- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（給付金・定額減税一体支援枠分） 1億 719万2千円
- 財政調整基金繰入金 1億5, 246万6千円

歳出

- 定額減税・補足給付金 6, 350万円
- 物価高騰緊急支援給付金（非課税世帯へ1世帯10万円） 4, 100万円
- 高齢者・障がい者サービス事業所等燃料費支援補助金（介護施設事業所、町内外9事業所ガソリン代補助） 315万円
- 農業者物価高騰等対策支援金（農業収入のある農業者1件5万円、申請による） 320万円

地元企業支援

- エネルギー価格等高騰対策支援給付金（1件5万円） 2, 000万円
- 物価高騰対策中小企業者応援補助金（新たな取組みに挑戦する事業者、上限50万円） 1, 000万円
- 中小企業者省エネ設備導入補助金（省エネ設備を導入する際の補助経費の1/3、上限20万円） 1, 000万円

新たな取り組み

- 移住・定住促進（移住相談センターの機能を拡張） 132万1千円
- 移住者の集い 9万円
- 移動スーパー運営補助金 56万円
- 宿題カフェ（子ども食堂開催日等に、宿題や学習の支援） 36万4千円
- （仮称）大淵観光トイレ事前調査業務委託料 11万円
- 農業振興事業補助金（防護策、200㎡に満たない農地も対象、限度5万円） 30万円



「とくし丸」はどうなるの？

とくし丸が町内を移動することは妨げない。どちらを選択するかは町民です。

ウエルシア…週5日の予定
とくし丸…火・金の午後

議案第16号

皆野町営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

これは、マレットゴルフ場の使用料金1人1回町内300円を200円に、専用使用午前午後町内1500円、町外3000円
常山議員は町民運動公園やスポーツ公園の使用料は、町民は無料にするべきと何度も発言してきました。その考えを求め、条例改正に賛成しました。（可決）

温水プールの活用を

温水プールを廃止すると決まったわけではありません。今ある資源を活用し生かす取り組みを行って下さい。

質 皆野小、国神小児童のプール指導を温水プールを使って行う考えをお聞きします。温水プールを利用することは、先生方の働き方改革の点で負担軽減につながります。熱中症対策で先生方は大変神経を使います。今年も気温の上昇が言われています。プール指導において安全と熱中症が心配される中で、温水プールの利用を考えてはいかがですか。

答 国神小のプール指導は、気温が比較的上がらない1〜2時間目を設定し全校一斉に実施する方針です。皆野小は水泳学習に支障のないよう対応します。三沢小は温水プールを廃止した場合は他の小学校のプールを使用します。

質 皆野水泳スポーツ少年団への支援について

答 皆野町の子どもの習い事で一番は水泳です。温水プールを廃止するということは子どもたちの水泳の学びの場を奪うことになります。

質 再生可能エネルギーを使った取り組みについて

答 新たな設備、新たな仕組みについては考えていません。

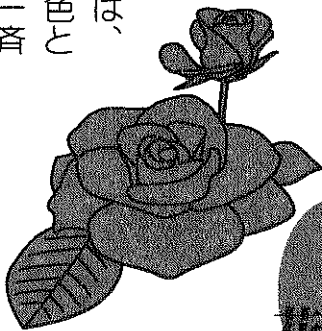
質 温水プールを活用し、健康子ども課と連携し、町民の健康づくりを進めていく考えについて。

答 新たな設備、新たな仕組みについては考えていません。

質 プール施設の修繕について

答 新たな設備、新たな仕組みについては考えていません。

オープンガーデンで花の町みなのを！



この時期
(4〜6月)

町内のオープンガーデンでは、バラの花など色とりどりの花が一斉に咲いています。今年も茨城・熊谷方面から団体で見学に来て下さいました。これからも花を中心とした町づくりを力をお願いしたいと思っています。

質 20年以上前、町からの呼びかけでオープンガーデンが始まりました。現在、町はオープンガーデンの位置づけをどのように考えていますか。

答 オープンガーデンは平成14年町が呼びかけて平成16年にスタートしました。重要な観光の一つとして位置づけています。

知子のひとりごと



常山知子

午前10時、6月定例会の始まりです。緊張しながら議場へ入っていくと、ビックリする程傍聴者の方が座っています。それは午後から開始の時と同じです。傍聴者は延べ60名近くに。また、議員全員（議長を除く）が一般質問をするという初めての議会。こうしたことが多くの傍聴者が議会に足を運ぶ要因になったのでしょうか。

傍聴席一番前に一列に座って議会のやりとりを身を乗り出すように聞いていた人達。執行部席からはその様子がよくわかるようです。最後の質問者、内海議員の質問が終わるまで熱心に……。皆さんに聞いてみました。「町のこと良くなりました。」「このことから議会に関心を持たないと「忙しい中を皆さん誘い合っただけで済ませるだけなく、参加のお願いを呼びかけて下さい。」

新しい時代を前進させる
市民と野党の共闘を！

生活・法律相談
お気軽にご相談ください
常山知子 電話62-6733

しんぶん赤旗見本紙
(無料)の申し込みはこちらから
又は62-6733
常山まで